

2022年度は数年にわたるコロナ禍をはじめとし、社会情勢の大きな移り変わりにより、教育現場における学修者、教職員、あるいは教育行政にとって様々な変化が求められる1年となりました。対面あるいは遠隔での授業実施といった学習環境の変化だけでなく、学修者の多様なニーズと教育機関が標榜する学修者の「在り方」について議論が重ねられ、そのなかで自身の目的・目標に対する現在の立ち位置に疑問や不安感を抱き、休学あるいは中途退学する学生が年々増加している現状が各大学においても顕在化しています。

今号では特集テーマを「中退予防」とし、本学における中退予防対策の事例報告をはじめ、学生がどのように学びを深めることで学修課程を継続することができるかといった学生支援の在り方、学外団体との連携した活動による学生生活の充実などにも言及した多くの論者が寄せられました。

また、今年度の本学公開講座は3年ぶりに対面形式での講演が開催され、中退予防のための人的環境の整備、学生同士の横のつながりを活発化させる授業での多様な取り組み、教職員と学修者の隔たりを抑制するための学生支援の在り方などについて、数多くの実践事例が共有され、知の蓄積・集約が絶え間なく行われる学びの拠点としての大学の役割と同時に、個々の関心や意欲、能力や適性といった多様な背景を持つ学修者を包括的にサポートする受容体としての大学教育の姿について、闊達な意見交換が行われました。

本研究所は2020年度の改組から3年が経過し、高等教育における諸課題を取り上げて本学の教育発展に資するべく、調査・研究を行っています。本学教職員の研究活動の成果をより広めていくため、今年度も多大なご指導とご支援をいただいた皆様に本稿をもって心よりお礼申し上げます。 (武田)

2022年度 高等教育研究所研究員

執筆者の所属は2023年3月末現在のものです

| | | |
|--------------------|-------|--------------------------------|
| 所長 | 今野 裕之 | 人間学部心理カウンセリング学科教授 |
| 研究・FD支援部門長 兼 主任研究員 | 奈良 雅之 | 保健医療学部理学療法学科教授 |
| IR推進部門長 兼 主任研究員 | 池村 えみ | 大学事務局長付大学企画室担当部長 (内部質保証・評価等担当) |
| 専任研究員 | 沢崎 達夫 | 高等教育研究所教授 |
| 専任研究員 | 沼田 真美 | 学長付助教 |
| 兼任研究員 | 峯村 恒平 | 人間学部児童教育学科専任講師 |
| 助手 | 武田 篤 | 高等教育研究所助手 |

人と教育

第17号

2023年3月25日 発行

発行人 ● 所長 今野裕之
発行所 ● 目白大学高等教育研究所
〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1
電話 ● 03 (5996) 3187 (直通)
印刷所 ● 株式会社 白峰社
〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-49-6
電話 ● 03 (3983) 2312
イラスト ● いしばしひろやす